

令和 8 年第 3 回市議会定例会議案概要

報告第 1 号

専決処分について（人事課）

議会の議決により専決の指定をされている 1 件 1 0 0 万円以下の損害賠償の額の決定について、令和 8 年 7 月 1 0 日に専決処分を行ったので報告するもの。

■内容

職員 2 名について昇格の判定に誤りがあることが判明し、是正した結果、本来支給すべき給与とすでに支給した給与の差額分を追加支給したことに伴い、遅延損害金が発生したもの。

（1）賠償の相手方

白井市職員 2 名

（2）損害賠償の額

1 0 万 5, 8 2 1 円

報告第 2 号

専決処分について（財政課）

議会の議決により専決の指定をされている 1 件 1 0 0 万円以下の損害賠償の額の決定及び和解について、令和 8 年 7 月 3 0 日に専決処分を行ったので報告するもの。

■内容

令和 8 年 5 月 2 0 日午後 3 時 4 4 分頃、本市職員が出張から帰庁する際、船橋市二和東付近において停車位置を変更しようとして後進したところ、車両後方にいたバイクと接触し損傷させたもの。

（1）賠償の相手方

船橋市在住の個人 1 人

（2）損害賠償の額

2 万 1, 4 7 2 円

（3）示談日

令和 8 年 7 月 3 0 日

報告第 3 号

専決処分について（道路課）

議会の議決により専決の指定をされている 1 件 1 0 0 万円以下の損害賠償の額の決定及び和解について、令和 8 年 8 月 7 日に専決処分を行ったので報告するもの。

■内容

令和 8 年 6 月 2 8 日午後 6 時 2 8 分頃、相手方の運転している自動車が市道 1 2 - 0 0 2 号線を自動車で走行中、富士 2 6 3 番 5 0 地先にて舗装の一部が剥がれて車体に巻き込んだため、車両の一部が損傷したもの。

（1）賠償の相手方

- 白井市在住の個人 1 人
(2) 損害賠償の額
50万8,596円
(3) 示談日
令和8年8月7日

報告第4号

継続費精算報告書について（財政課）

地方自治法施行令第145条第2項の規定に基づき、一般会計の継続事業のうち、令和7年度に終了した事業について精算報告をするもの。

	事業名	継続事業年度
1	フォトプロジェクト事業	令和4年度～令和7年度
2	総合計画策定事業	令和5年度～令和7年度
3	（仮称）男女共同参画計画策定事業	令和6年度～令和7年度
4	公共施設等総合管理計画改訂事業	令和6年度～令和7年度
5	公共施設個別施設計画改訂事業	令和6年度～令和7年度
6	地域福祉計画策定事業	令和6年度～令和7年度
7	障害者計画等策定事業	令和6年度～令和7年度
8	産業振興ビジョン策定事業	令和6年度～令和7年度
9	市道新設改良工事事業（市道00-136号線）（R6-R7年度）	令和6年度～令和7年度
10	都市マスタープラン改定事業	令和5年度～令和7年度
11	防災行政無線（同報系）再整備事業	令和6年度～令和7年度
12	学校施設の長寿命化計画改定事業（小学校分）	令和6年度～令和7年度
13	学校施設の長寿命化計画改定事業（中学校分）	令和6年度～令和7年度

報告第5号

令和7年度白井市健全化判断比率の報告について（財政課）

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づき、令和7年度の決算における健全化判断比率を監査委員の意見を付けて報告するもの。

■健全化判断比率の状況

- 実質赤字比率 該当なし
- 連結実質赤字比率 該当なし
- 実質公債費比率 4.8%
- 将来負担比率 35.4%

報告第6号

令和7年度白井市資金不足比率の報告について（上下水道課）

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定に基づき、

令和7年度の白井市水道事業会計及び下水道事業会計の資金不足比率を監査委員の意見を付けて報告するもの。

■資金不足比率の状況

- 水道事業会計 該当なし
- 下水道事業会計 該当なし

議案第1号

固定資産評価審査委員会委員の選任について（収税課）

固定資産評価審査委員会委員である山本久男氏の任期が令和8年9月30日で満了となるため、山本久男氏を再任したいので、地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を求めるもの。

- (1) 住 所 白井市 ■ ■
- (2) 生年月日 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

議案第2号

白井市良好な景観とみどりづくりを推進する条例の制定について（都市計画課）

市における良好な景観とみどりの形成を図るために必要な事項並びに景観法及び都市緑地法の施行に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

■主な内容

- 市における良好な景観とみどりづくりに関する基本理念を定めるもの。
- 市、市民及び事業者の責務を定めるもの。
- 景観とみどりの基本計画について定めるもの。
- 景観計画区域内における行為の事前協議や届出等について定めるもの。
- 指導及び勧告又は命令について定めるもの。
- みどりの保全や創出について定めるもの。

■施行期日

令和9年4月1日ほか

議案第3号

白井市附属機関条例の一部を改正する条例の制定について（障害福祉課/総務課）

白井市障害者支援施設運営事業者選定審査会を設置するため、条例の一部を改正するもの。

■主な内容

令和8年3月に策定した「白井市障害者支援センターの令和10年度以降の運営方針に係る基本方針」において、白井市障害者支援センターを令和10年4月1日から民営化する方針として決定したことから、障害者支援施設の運営事業者を選定する白井市障害者支援施設運営事業者選定審査会を新たに設置するもの。

- 施行期日
公布の日

議案第 4 号

白井市税条例の一部を改正する条例の制定について（課税課）

地方税法等の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

■主な内容

- 寄附金税額控除について、復興特別所得税の課税期間の延長及び防衛特別所得税の創設に伴い改正するもの。
- 個人の市民税に係る公的年金等受給者の扶養親族等申告書について、提出義務の範囲の見直しに伴い改正するもの。
- 固定資産税の免税点について、家屋・償却資産の免税点を引き上げるもの。

■施行期日

令和 9 年 1 月 1 日ほか

議案第 5 号

白井市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について（市民課）

出入国管理及び難民認定法等の一部が改正され、特定在留カード等が導入されたことに伴い、必要な規定を整備するため、条例の一部を改正するもの。

■主な内容

- 印鑑登録証明書のコンビニ交付について、在留カードと個人番号カードが一体化した「特定在留カード」や特別永住者証明書と個人番号カードが一体化した「特定特別永住者証明書」が導入され、これらを使用し、印鑑登録証明書の取得が可能となったもの。

■施行期日

公布の日

議案第 6 号

白井市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例の制定について（市民活動支援課）

地方自治法施行規則の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

■主な内容

- 地方自治法施行規則の一部改正に伴い、条文中の引用条項にずれが生じたため、語句の整理を行うもの。

■施行期日

令和 8 年 1 0 月 1 日

議案第7号

契約の変更について（教育総務課）

【継】桜台小学校校舎改修工事及び桜台中学校校舎一部改修工事に係る契約を変更したいので、議会の議決を求めるもの。

■変更の理由

公共工事設計労務単価等の改定に伴い、インフレスライド条項に基づく協議により、契約金額を変更するもの。

■変更の内容

契約金額

- 当初契約金額 12億1,000万円
- 現契約金額 12億5,236万8,700円
- 変更契約金額 12億5,673万1,300円
- 契約変更による増額 436万2,600円

議案第8号

白井市道路線の廃止について（道路課）

市道路線を廃止するもの。

■廃止対象路線

市道25-008号線

議案第9号

財産の取得について（追認）（総務課/議会事務局）

市議会の傍聴及びインターネット視聴環境を向上させるため、耐用年数を超えている会議システム機器の更新及び字幕表示に要する機器の購入について、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定による議会の議決を経ずに契約を締結したため、議会の追認議決を求めるもの。

■内容

（1）取得内容

議場・委員会システム機器一式

（2）取得金額

4,972万円

（3）取得の相手方

東京都千代田区東神田1-7-8

株式会社東和エンジニアリング

代表取締役 新倉 恵里子

議案第10号

令和8年度白井市一般会計補正予算（第3号）について（財政課）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,596万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ244億7,324万6千円とするもの。

■主な補正内容

歳入歳出予算

○「令和8年8月千葉豪雨」による被害への対応に係る次の所要額について計上するもの。

①土木災害復旧工事費

②災害見舞金

③自宅が床上浸水の被害に遭った方が対象となる被災住宅応急修理委託料

議案第11号

令和8年度白井市一般会計補正予算（第4号）について（財政課）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,214万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ245億9,539万3千円とするもの。

■主な補正内容

歳入歳出予算

○人事異動に伴い職員人件費を現員現給に調整するもの。

○千葉県の最低賃金引き上げの改定予定を踏まえ、シルバー人材センターへの業務委託料の見直しを見込み、不足額を計上するもの。

○学校給食非喫食者支援給付金制度の実施に伴い所要額を計上するもの。

議案第12号

令和8年度白井市国民健康保険特別会計事業勘定補正予算（第2号）について（保険年金課）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,831万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ57億3,664万9千円とするもの。

■主な補正内容

歳入歳出予算

○人事異動に伴い職員人件費を現員現給に調整するもの。

○令和8年度国民健康保険事業費納付金の決定に伴い所要額を補正するもの。

○令和7年度の特定健康診査等負担金及び災害臨時特例補助金の精算に伴い、返還金が生じることになったため所要額を増額するもの。

○令和7年度の国民健康保険特別会計事業勘定の事業費確定に伴い、一般会計からの繰入金の一部を返還するため所要額を計上するもの。

議案第13号

令和8年度白井市介護保険特別会計保険事業勘定補正予算（第1号）について（高齢者福祉課）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,344万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ49億7,095万円とするもの。

■主な補正内容

歳入歳出予算

- 人事異動に伴い職員人件費を現員現給に調整するもの。
- 高額介護予防サービス等費に予算の不足が見込まれることから、不足額を補正するもの。
- 令和7年度の介護保険特別会計保険事業勘定の事業費確定に伴い、国庫負担金、県負担金等の一部を返還するため所要額を補正するもの。
- 令和7年度の介護保険特別会計保険事業勘定の事業費確定に伴い、一般会計からの繰入金の一部を返還するため所要額を補正するもの。

議案第14号

令和8年度白井市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について（保険年金課）

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ680万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ13億1,493万8千円とするもの。

■主な補正内容

歳入歳出予算

- 人事異動に伴い職員人件費を現員現給に調整するもの。

議案第15号

令和8年度白井市水道事業会計補正予算（第2号）について（上下水道課）

収益的収入及び支出を補正するもので、収益的収入及び支出の予定額をそれぞれ493万2千円増額し、6億7,657万9千円とするもの。

また、資本的収入及び支出を補正するもので、資本的収入及び支出の予定額をそれぞれ64万4千円増額し、資本的収入の予定額を1,068万5千円、資本的支出の予定額を7,188万8千円とするもの。

■主な補正内容

（1）収益的収入及び支出

人事異動に伴い職員人件費を現員現給に調整するもの。

（2）資本的収入及び支出

人事異動に伴い職員人件費を現員現給に調整するもの。

議案第16号

令和8年度白井市下水道事業会計補正予算（第1号）について（上下水道課）

収益的収入及び支出を補正するもので、収益的収入及び支出の予定額をそれぞれ11万2千円増額し、15億3,911万4千円とするもの。

また、資本的収入及び支出を補正するもので、資本的収入及び支出の予定額をそれぞれ22万3千円増額し、資本的収入の予定額を4億3,369万8千円、資本的支出の予定額を5億2,768万2千円とするもの。

■主な補正内容

(1) 収益的収入及び支出

人事異動に伴い職員人件費を現員現給に調整するもの。

(2) 資本的収入及び支出

人事異動に伴い職員人件費を現員現給に調整するもの。

議案第 17 号

令和 7 年度白井市歳入歳出決算の認定について（総務課）

議案第 18 号

**令和 7 年度白井市水道事業会計余剰金の処分及び決算の認定について
（上下水道課）**

議案第 19 号

令和 7 年度白井市下水道事業会計決算の認定について（上下水道課）

議案第 16 号から議案第 18 号までは、令和 7 年度白井市歳入歳出決算（一般会計外 3 会計）、白井市水道事業会計決算及び白井市下水道事業会計決算について、監査委員の意見書を付けて議会の認定を求めるもの。